

理数地学講座 小中高連携授業 報告

○連携先

飯山市立飯山小学校・城南中学校・木島小学校、野沢温泉村立野沢温泉中学校

○取組概要

2年生探究科理数地学講座選択者6名が、地元の小中学校に出向き、授業を行った。

○取組詳細

時期：10月～12月

会場：千曲川河原（飯山市）及び各小中学校

対象：2年探究科理数地学受講者 6名

内容

(1) 事前学習

理数地学授業内で千曲川河原へ4回赴き、堆積物の観察・れきの種類の観察を行った。
また、室内で小中学校でどのように授業を展開するか授業案を作成した。

(2) 出張授業

11月28日 飯山小学校 6年1組 2コマ 現地 千曲川河川敷にて

12月3日 飯山城南中学校 中学1年生 1コマ×2クラス 中学校にて

12月6日 飯山城南中学校 中学1年生 1コマ×1クラス 中学校にて

12月11日 木島小学校 6年1組 2コマ 小学校にて

おおまかな授業の流れ

小・中学生を6班にわけ

千曲川のれきを色別にわけ（6色白・黒・茶色・灰色・赤・緑）

班毎に1色のれきを良く観察する 高校生から観察ポイントを教わる

他の色のれきも順に観察する メモを取りながら観察する

長野県の地質と関連づけ、教員もしくは富樫さん（SSHコーディネーター）からまとめの解説





(3) フィードバック

小学生・中学生が書いたメモに高校生がコメントを記入、返却する

(4) 外部発表

2月21日 飯山市高校生チャレンジ報告会

備 考

- 令和6年度飯山市高校生チャレンジ補助事業のもと実施した
- 高校生が回数を重ね毎に小中学生へのアプローチや説明の仕方を工夫していた
- 高校生が説明側になることで地域の岩石や地域の自然への理解に大いにつながった
- 高校生からの小中学生のメモへのコメントが素晴らしかった
- 地域素材を用いた学校間連携ができた